

歯周病(歯槽膿漏や歯肉炎)の予防には
歯垢を取り除き、歯肉をマッサージする事が大切です。

「つまようじ法」の効果

- 歯の間の歯垢を効果的に取り除く
- マッサージ効果により、歯間の歯ぐきを強くする

こんな方におすすめ！

- 歯周病(歯槽膿漏や歯肉炎)が気になる方
- 口臭が気になる方
- 歯間ブラシや糸ようじは面倒で、長続きしないという方
- 普通の歯ブラシでは奥歯など細かいところが磨きにくいという方
- 矯正中で、普通の歯ブラシでは磨きにくいという方



▲つまようじ法

前歯の磨き方



毛先を歯に対して、**上の歯は毛先を下に**、**下の歯は毛先を上**に向けて、歯と歯ぐきの境目に当てます。そのままの角度で、上の歯は上から下へ、下の歯は下から上へ、歯の表面を滑らせます。この時、毛の一部がつまようじのように歯と歯の間に入っていきます。

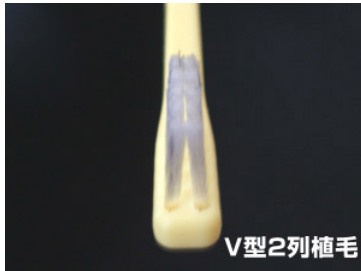
奥歯・歯の裏側の磨き方



奥歯や歯の裏側は、歯ブラシの先を使って、毛先を歯間に出し入れします。

※歯面や奥歯のかみ合わせの部分など、部位によってはつまようじ法以外の磨き方も用いて下さい。一ヶ所につき10回程度、毛先の出し入れを繰り返すようにして下さい。

「つまようじ法」歯ブラシ V-7(ブイセブン)の特徴



歯と歯の間隔に応じて、必要な量の毛が入り込み、歯垢を効果的に押し出します。



●V型2列植毛

●毛足が長く、毛の数が少なめ

このため、一般的な歯ブラシに比べて毛先が歯と歯の間に入りやすく、歯垢を効果的に押し出せるのです。

「つまようじ法」の効果



【症例1】

初診の状態 48歳・女性



ブラッシング1ヵ月後の状態



【症例2】

初診の状態 27歳・男性



ブラッシング6ヵ月後の状態

ブラッシング治療後の状態

- 歯ぐきがひきしまった ●出血や膿がなくなった ●口臭がなくなり、スッキリした
- 歯ぐきの色が、健康的なうすいピンク色になった (写真提供/岡山大学歯学部予防歯科学講座)

bando dental clinic